

日時：平成 25 年 10 月 22 日

13:30~

場所：根羽村森林組合

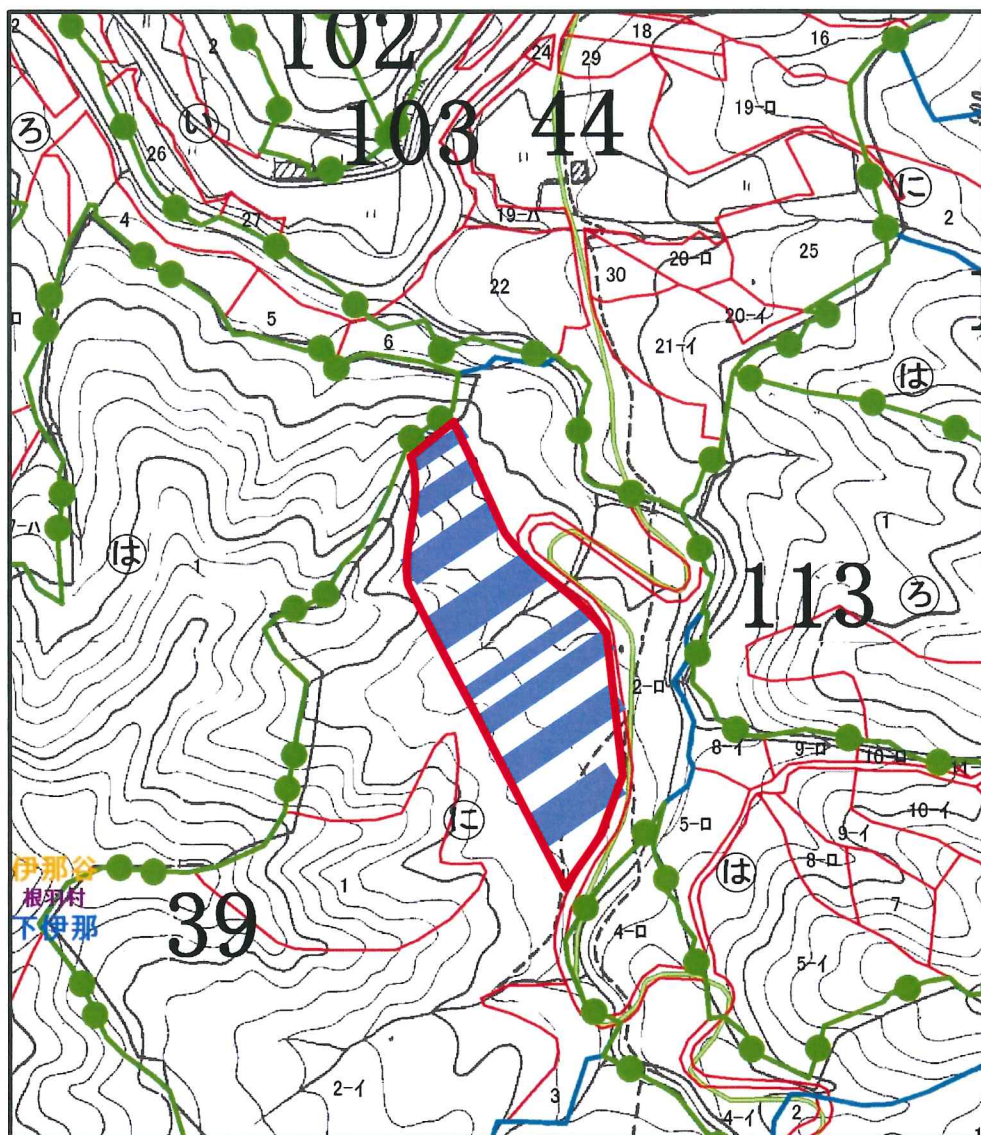
低コスト造林等導入促進事業検討会 次第

- 1 低コスト造林等導入促進事業の実施内容について
- 2 現地設定について
- 3 先進地調査について
- 4 その他

現地作業のスケジュール予定

時 期	内 容	実行者	備考
10月下旬	事業実施前調査 ① 林分調査 ② 伐採位置の確定 ③ 現存する下層植生 ④ 相対照度 ⑤ 森林施業プラン作成	林業総合センター 信州大学農学部 根羽村森林組合	調査備品の購入
11月上旬～ 11月中旬	帯状伐採 ① PC500（スイングヤーダを使用したランニングスカイライン方式による全幹集材） ② 工程調査 ③ 苗木搬送 ④ 未利用材回収	林業総合センター 信州大学農学部 根羽村森林組合 木の駅プロジェクト	事業名 直接支払制度 林業再生加速化基金 実行者 石原 博樹 永井 大幸
11月下旬	苗木植栽 ① 地拵え ② コンテナ苗 通常苗植栽（4月） ③ 獣害防除対策 ④ 工程調査	林業総合センター 信州大学農学部 根羽村森林組合	事業名 直接支払制度 林業再生加速化基金 実行者 石原 重松 永井 大幸

試験地平面図



縮尺 1:5,000

■ : 伐採帯



- ・ 带状に 10m, 15m, 20m, 25m の幅で伐採
- ・ 伐出作業システムは、タワーヤードによる信州式搬出法またはランニングスカイライン
- ・ 伐採した帯にはコンテナ苗、普通苗を植栽（2：1の本数割合）
- ・ コンテナ苗の運搬は、伐出直後に架線により行い、同時に植栽を行う

